

迎春
二〇二四年



安房峠より新雪の穂高岳2023年10月

岐阜県版
第402号
2024年1月15日

治安維持法同盟
岐阜県本部
〒500-8879
岐阜市徹明通7-13
岐阜県教育会館308号室
Tel 058-252-5366
振替00840-2-88638

明けまして おめでとうございます

国賠同盟岐阜県本部会長 片桐 義之

私たちの運動の基本
ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 二、国は、戦前の治安維持法が、人道に反する悪法である事を認めること
- 三、国は、治安維持法の犠牲者に、謝罪と賠償をおこなう事

新年 明けまして おめでとうございます

ロシアのウクライナ侵略・イスラエルのガザ攻撃で明け暮れた二〇二三年が終わり新しい年を迎えました。

この一年は世界戦争の危険をはらんで、世界中が苦しんできました。

この逆流に抗して世界の主流は、核兵器禁止条約の発効・平和の地域協力、人権問題の前進すなわち奴隷制と植民地支配の歴史的責任の追及する流れと、これら未来ある流れは着実な成長と発展を遂げています。

国内では、自民党の底知れない不正・裏金つくりが発覚し自民党の中心幹部・政府の要人が次々と更迭されています。

こんな中、私たち治安維持法犠牲者国家賠

償要求同盟は「再び戦争と暗黒政治を許さない」の旗印のもと「平和と民主主義・生活擁護」を掲げて力を注ぎました。

岸田政権は、アメリカ言いなり・財界中心の政治を強引に押し進めてきました。その結果

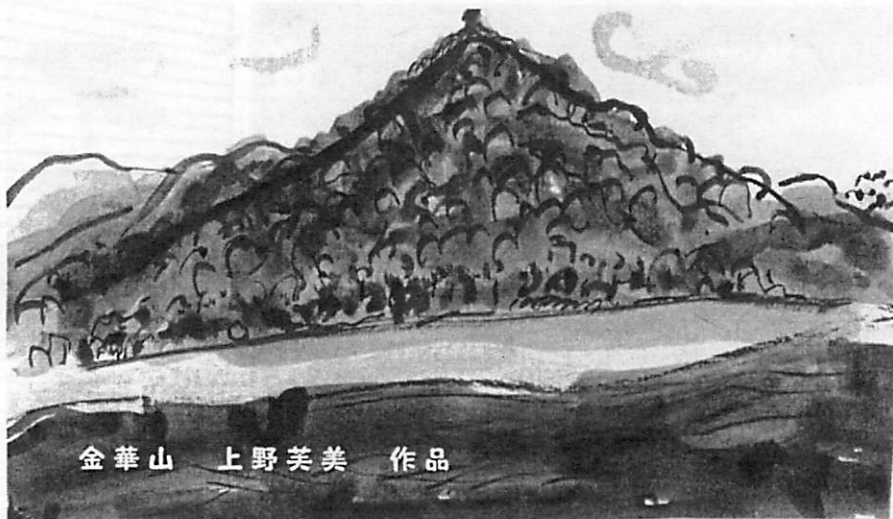
岸田自公の支持率は二〇%台を割り込み政権と国民の矛盾は極限に達しています。新しい年は、試され済みの「市民と野党の共同闘争」を推し進める一層の取り組みを進めましょ

う。その力の保証として同盟の拡大・黄色い署名の一層のひろがりを作り出しましょう。



ふるさとの金華山

岐阜支部長 上野美美



金華山 上野美美 作品

新年の象徴として富士山が描かれます。

岐阜市の象徴としての金華山は、旅から帰ったとき、車窓から金華山が見えると懐かしく「帰ってきた」と感じます。

金華山は見る方向からいろんな形を見せてくれます。北から見るとおだやかな形をし、東の藍川橋から川沿いに西に向って車を走らせると、頂上が丸く独立峰に見えます。植物学者だった細江修さんは「ここから見える金華山が一番好きだ」と言っておられました。細江さんは金華山と伊吹山が大好きでどんな植物の名前も知っておられました。下呂で新種を発見して、成瀬先生に勧められ命名されました。私はその植物の名前を記録しておかなかつたことが残念でなりません。細江さんは下呂で畑仕事中に突然他界されました。

南から見る金華山は岩肌も荒々しく「岩戸」と言います。1923年9月1日、関東大震災の日この岩戸山中で中部農民組合設立の相談を車座になって行なわれていました。誰かが「押すなよ」と言うと「押してないよ」という会話をしながらガラガラと石が落ちたという逸話があります。中部農民組合設立以来岐阜県では目覚ましい農民運動が行なわれました。

「見延山添事件」「犀川事件」など軍隊が出勤する過激なものでした。戦後、農民運動を闘った人たちを顕彰する記念碑を作る運動

の中で当時ご健在だった澤藤順一さんが「どうしても岩戸に作りたい」と市会議員だった片桐義之さんに再三お願いして岐阜市の土地である岩戸公園の一角に書家でもあった蒔田浩市長の書で「礎」の碑が建立されました。その碑の説明文は服部欣一さんの文章で碑の前に建てられています。

岐阜の民謡「おぼろ」の中で「織田のカワヅがねちよつて聞ける」カワヅは蛙・カジカのことで岐阜城落城の時、姫たちが御手洗池へ身を投げて蛙になったという伝説があります。今はカジカの鳴き声は全く聞こえなくなりました。

最古、海が隆起して出来たという堅いチャートで出来た山は5月にはツブラジイの花が全山を黄色に染めることから「金華山」といわれています。金華山はこれからも岐阜の歴史を見守り続けるでしょう。

いつまでも平和な岐阜であり続けたいものです。



明けてましておめでとうございます

中濃支部長 山田 弘

強権政治です。

パーティー収入不記載疑惑で窮地にある岸田政権は12月22日、24年度予算案を閣議決定しました。

軍事予算は8兆円に迫り大企業減税、社会保障費削減の国民生活を犠牲にする予算案です。12月21日には現行の健康保険証の発行を来年の12月2日で停止し、マイナ保険証に一本化すると発表しました。国民支配のデジタル社会実現を目指しての



「再び戦争と暗黒政治を許さない」ために国賠同盟に結集している私たちは、大軍拡・国民監視の暗黒政治を許してはなりません。中濃支部では、昨年11月の県国賠常任理事会の方針に従って、支部の会員の皆さんに次のような会報と個人署名用紙2枚を送り署名促進を呼びかけました。

会員の皆さん
黄色い署名に取り組んでください。

岸田政権は集団的自衛権行使容認のもと、敵基地攻撃能力の保有を宣言し、大軍拡・増税を強行しようとしています。(中略)「再び戦争と暗黒政治を許さない」ために国賠同盟に結集している皆さん、治安維持法犠牲者に国の謝罪と賠償を求めた国会請願署名を一筆でも多く集めてください。

(以下略)

コロナ禍は小康状態と言いながら、他家訪問にはマスクを外せないこの頃ですが、岸田政権の「戦争国家づくり」を許す訳にはいきません。中濃支部は故白川光雄さんが提起された有権者1パーセントを目指し会員の皆さんの決起を呼びかけながら一筆でも多く国賠請願署名を得るよう頑張りたいと思っています。



世界が声をあげ戦争を止め平和の年に

恵那支部長 田口 達

岸田内閣は、今「戦前か」と思うぐらい軍事費をふやし、敵基地攻撃のため、沖縄にミサイル配備を進めています。

ロシア・ウクライナでは終わらなき戦いが続き、停戦の動きがありません。

パレスチナの「ガザ」ではイスラエルの残虐な攻撃で集団殺戮がすすみ、民族皆殺し作戦が進められています。

弱い立場の「子供・女性・年寄り・病院」が犠牲になつていま

す。戦争は暴力と憎悪の連鎖を生み出します。戦争は一刻も早く止めねばなりません。今こそ世界中で「戦争をやめよ」「今すぐ停戦を」の声を大きくし、市民が立ちあがり、若者が立ちあがり国際世論を動かし、国連を動かし、人類の生存と理性をとりもどす必要があります。

特に日本は「全世界の国民が恐怖と欠乏から免れ平和に生存する権利を有する」と定められた日本国憲法を持つ国としてその先



頭に立つて国際世論に訴えていく義務があります。

二〇二四年は、「戦争をやめ、平和をとりもどす」そういう年にしましょう。



2023年・不屈岐阜県版目次

一月号

- 明けましておめでとう
(片桐義之県本部会長新年挨拶)。
- 2023年新年に思うこと

(岐阜支部長上野芙美)。

- 高山で県下初「桃割れ姿でストラ

イキ

(岐阜支部堀田紀治)。

二月号

- 楽しかった岐阜支部女性部新年のつどい

(岐阜支部大塚和子)。

- 今小学校で起っていること

(岐阜支部秋元いずみ)。

- 加害の歴史

(岐阜支部浅井あさみ)。

- 濃尾震災で起きた西別院騒動

(岐阜支部堀田紀治)。

三月号

- 映画「わが青春つきるとも」の感想文(岩村コミニティセンター上映での)。

- 戦争で翻弄された落語界

(岐阜支部堀田紀治)。

- 会員の皆さん署名に取り組んでください

(中濃支部山田弘)。

(中濃支部山田弘)。

四月号

- 西濃支部新入会員歓迎会開く

(西濃支部岡崎和子)。

- 藤田さん講演に感動

(中濃支部交告ちづ)。

- 藤田廣登氏の講演を聴いて

(中濃支部生田美恵子)。

- 国賠同盟・勝手に郡上通信

(和田昌三)。

- 小作争議発祥の地西美濃

五月号

(岐阜支部堀田紀治)。

- 選挙を終えて

(片桐義之県本部会長)。

- 5月3日渡辺治氏講演から

(岐阜支部上野芙美)。

- 自由民権と新聞の果たした役割

(岐阜支部堀田紀治)。

六月号

- 私の語る国賠同盟の意義

(千葉県本部会長小松実)。

- うれしいひとこと

(中濃支部交告ちづ)。

- 映画「わが青春つきるとも」郡上市で上映

(中濃支部川上朝史)。

- 自由民権と新聞の果たした役割

(岐阜支部堀田紀治)。

二一

(岐阜支部堀田紀治)。

七月号

- 郡上市で映画「わが青春つきるとも」一五〇名が鑑賞

(中濃支部川上朝史)。

○「岐阜啄木祭」2023、新日本歌人「東海近県集会」を開く

(新日本歌人協会岐阜支部竹中トキ子)。

○自由民権と声の新聞・演歌

(岐阜支部堀田紀治)。

○戦後の日本①

(恵那支部田口進)。

八月号

○第36回国賠同盟岐阜県本部大会開かれる

(県本部会長片桐義之)。

○第36回県本部大会活動報告・運動方針。

○自由民権と声の新聞・演歌②

(岐阜支部堀田紀治)

九月号

○2023年度岐阜支部総会開催

(岐阜支部長上野芙美)

○自由民権と声の新聞・演歌③

(岐阜支部堀田紀治)。

○戦前の日本②

(恵那支部田口進)。

一〇月号

○岐阜空襲に思う

(岐阜支部片桐義之)。

○映画「わが青春つきるとも」岐阜市東部実行委員会ドキュメント

(岐阜支部大塚和子)。

○憲法九条の実践・非武装平和主義の力

(岐阜支部堀田紀治)。

○戦前の日本③

(恵那支部田口進)。

一一月号

○国賠同盟東海ブロック会議に参加して

(中濃支部塚田歳春)。

○東海ブロック交流会に参加して

(中濃支部安藤百合子)。

○戦前の日本④

(恵那支部田口進)。

一二月号

○やっぱり女性は、すごい全国女性交流集会に参加して

(西濃支部岡崎和子)。

○大島博光を思う

(岐阜支部野村容子)。

○鏡島、西之荘の農民一揆

(岐阜支部堀田紀治)。

○戦前の日本⑤

(恵那支部田口進)。

